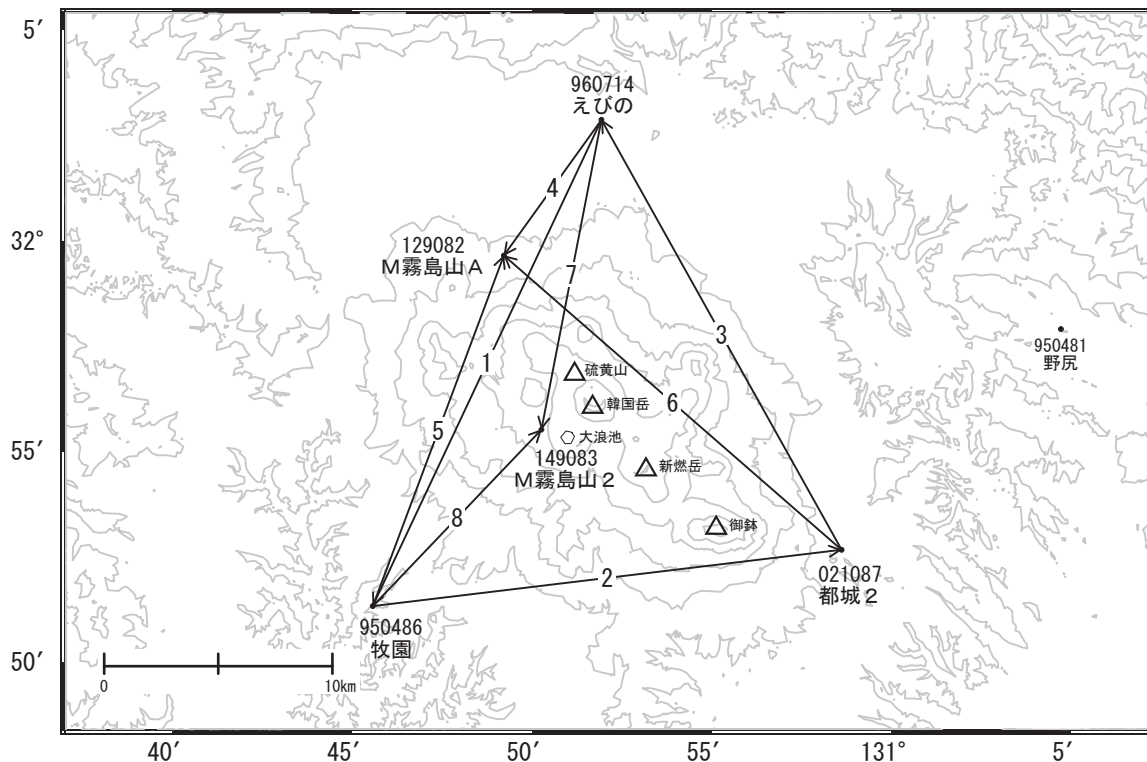


霧島山周辺の地殻変動

—GEONET(電子基準点等)による連続観測結果—

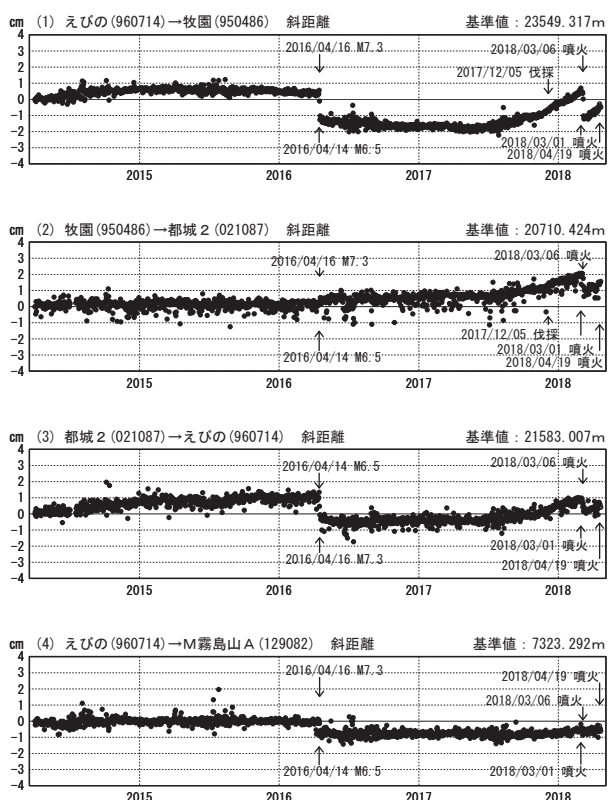
2017年7月頃から霧島山を挟む基線での伸びが継続していましたが、3月6日から7日にかけて急激な収縮が観測されました。その後、再び霧島山を挟む基線での伸びが継続しています。

霧島山周辺 GNSS連続観測基線図



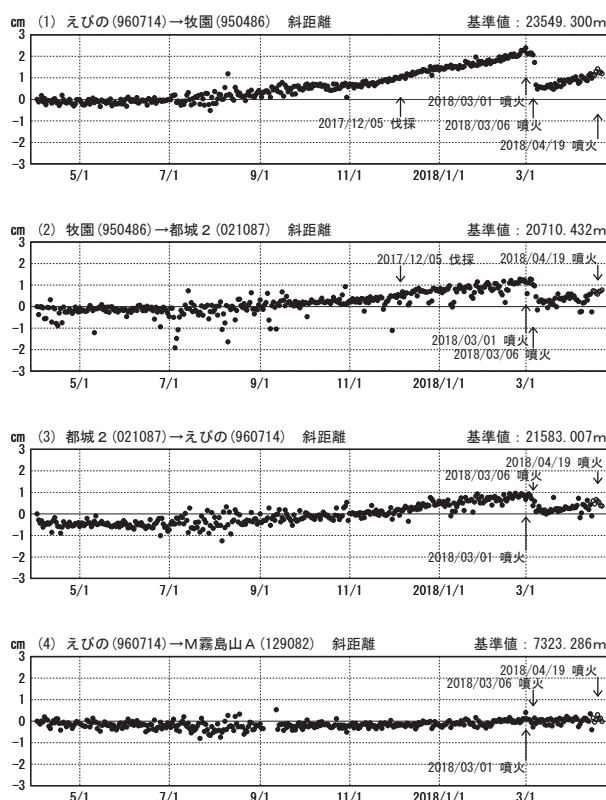
基線変化グラフ

期間：2014/04/01～2018/04/21 JST



基線変化グラフ

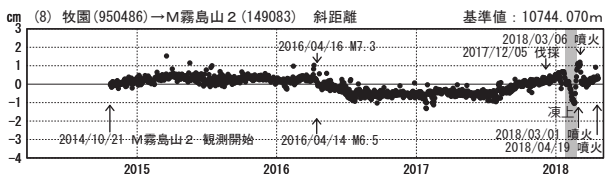
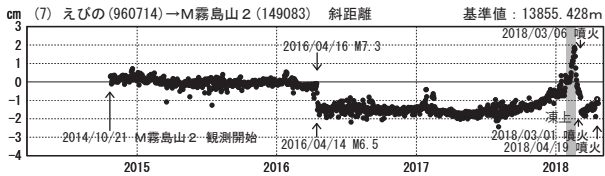
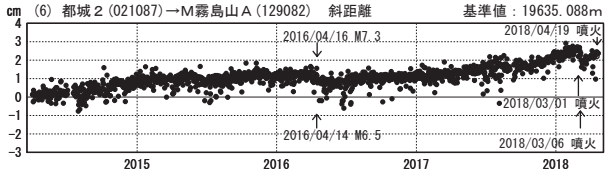
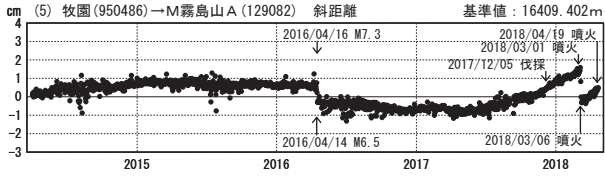
期間：2017/04/01～2018/04/21 JST



●—[F3:最終解] ○—[R3:速報解]

基線変化グラフ

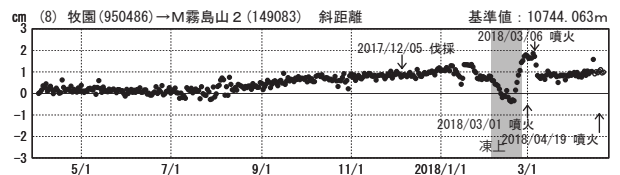
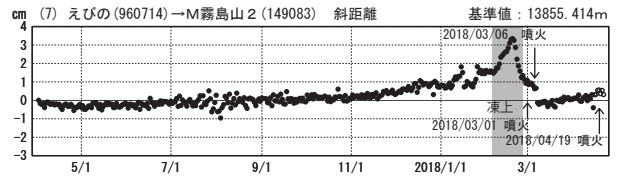
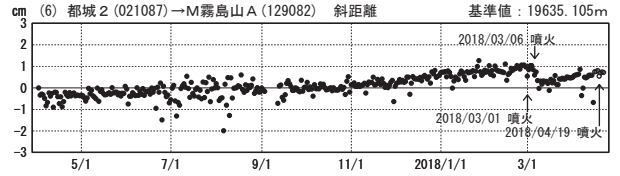
期間：2014/04/01～2018/04/21 JST



●—[F3:最終解] ○—[R3:速報解]

基線変化グラフ

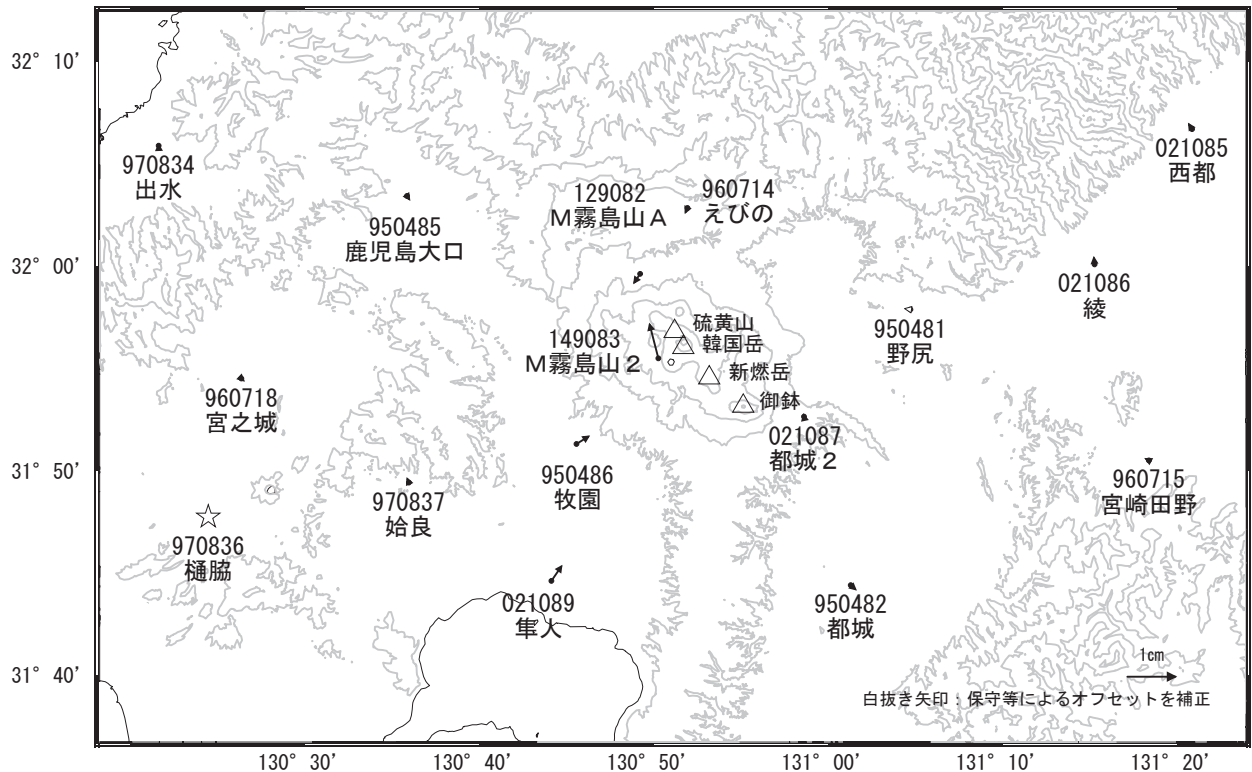
期間：2017/04/01～2018/04/21 JST



国土地理院

地殻変動(2018年1月～2018年4月)

基準期間：2018/01/12～2018/01/21[F3:最終解]
比較期間：2018/04/12～2018/04/21[R3:速報解]



☆ 固定局：樋脇(970836)

国土地理院

(注) 「牧園」について

・2017年12月5日に周辺樹木の伐採を行いました。

(注) 「M霧島山2」について

・2018年2月頃に見られる急激な変動は、凍上（土壌の凍結による地面の隆起）による装置の傾斜等が原因です。

「だいち2号」観測データの干渉解析による霧島山の地殻変動

硫黄山とその周辺の領域で隆起とみられる変動が見られています。

4月19日に噴火が発生した硫黄山南部及びその西側約300mにおいて、局所的に約15cmの隆起とみられる変動が見られました。このうち西側の変動は、4月23日には南西側と北東側に拡大しました。これらの変動は、4月30日には小さくなっています。

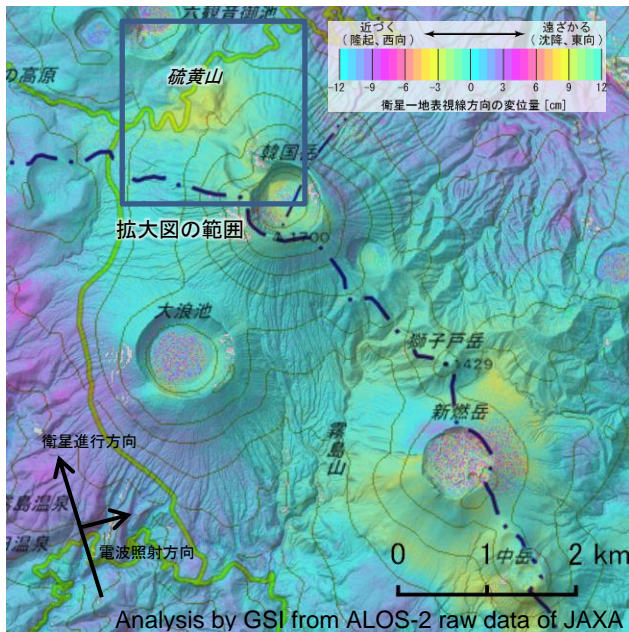


図1 2018年2月9日～2018年3月9日 00:11
衛星進行方向 北行、電波照射方向 右、入射角 33°

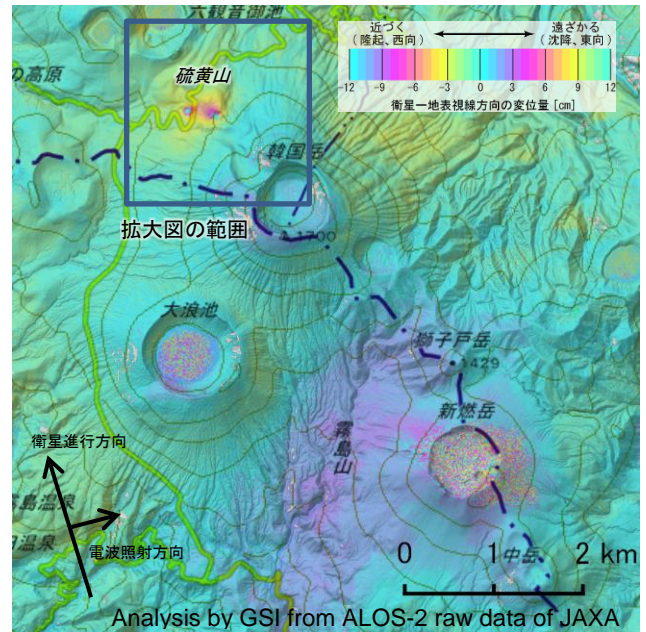


図2 2018年3月9日～2018年4月20日 00:11
衛星進行方向 北行、電波照射方向 右、入射角 33°

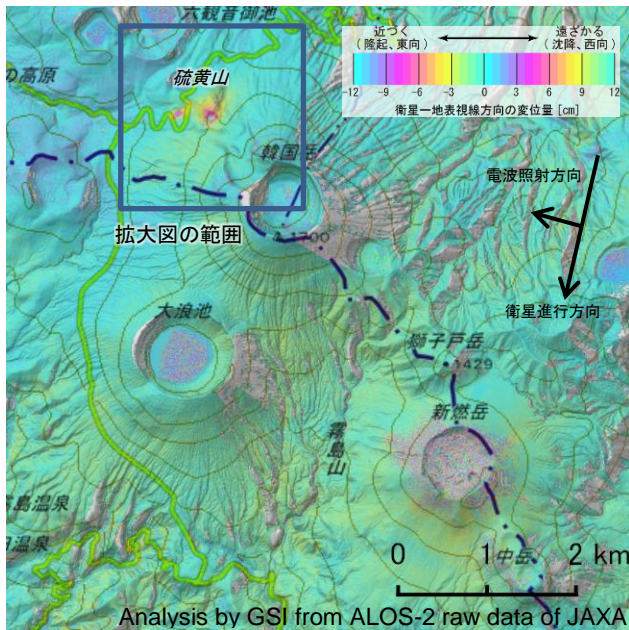


図3 2018年3月10日～2018年4月21日 12:25
衛星進行方向 南行、電波照射方向 右、入射角 23°

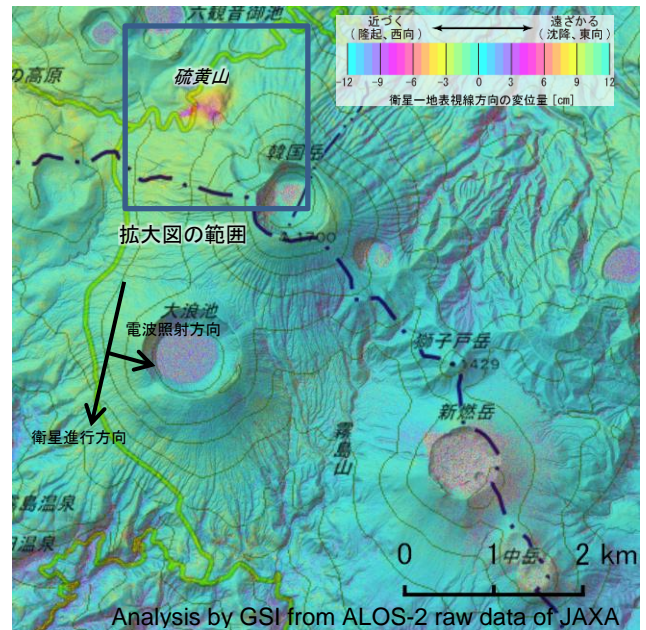


図4 2018年3月26日～2018年4月23日 13:06
衛星進行方向 南行、電波照射方向 左、入射角 53°

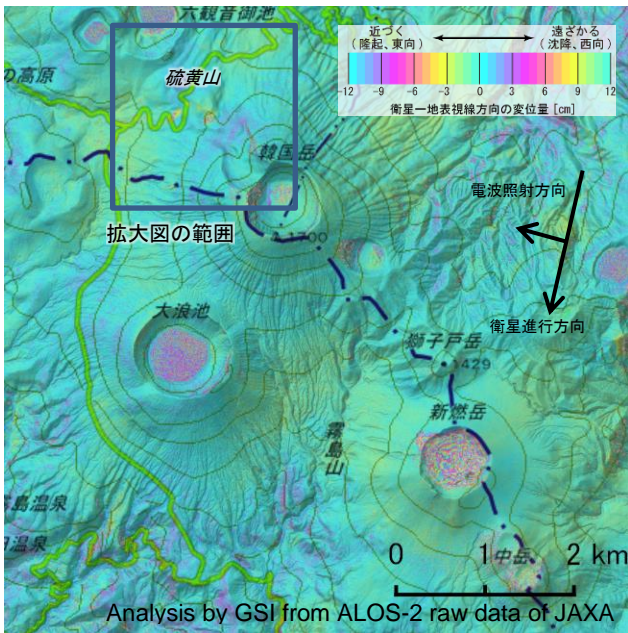


図5 2018年4月16日～2018年4月30日 12:18
衛星進行方向 南行、電波照射方向 右、入射角 36°

【硫黄山拡大図】

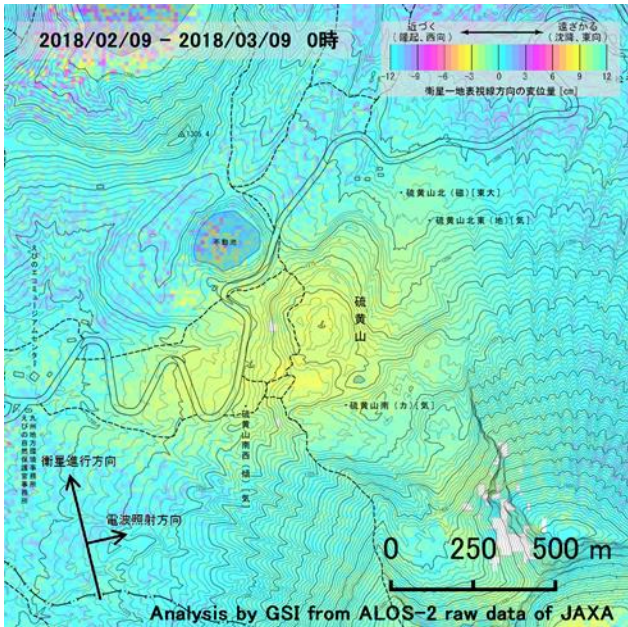


図6 2018年2月9日～2018年3月9日 00:11
衛星進行方向 北行、電波照射方向 右、入射角 33°

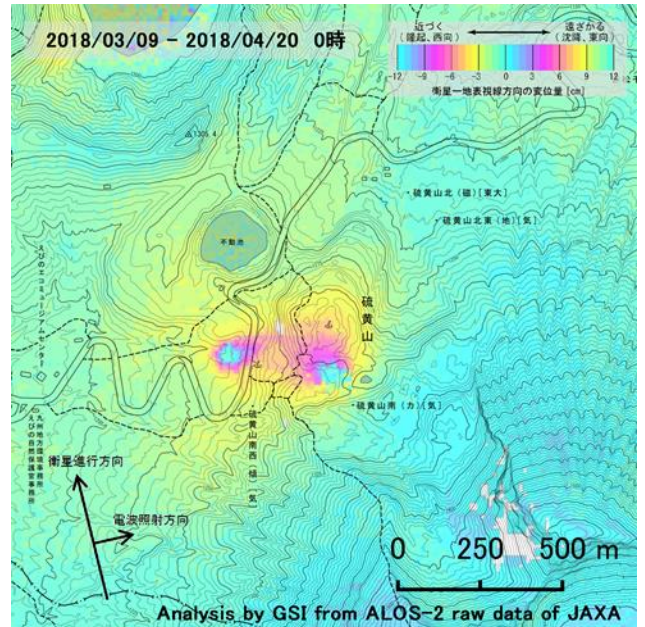


図7 2018年3月9日～2018年4月20日 00:11
衛星進行方向 北行、電波照射方向 右、入射角 33°

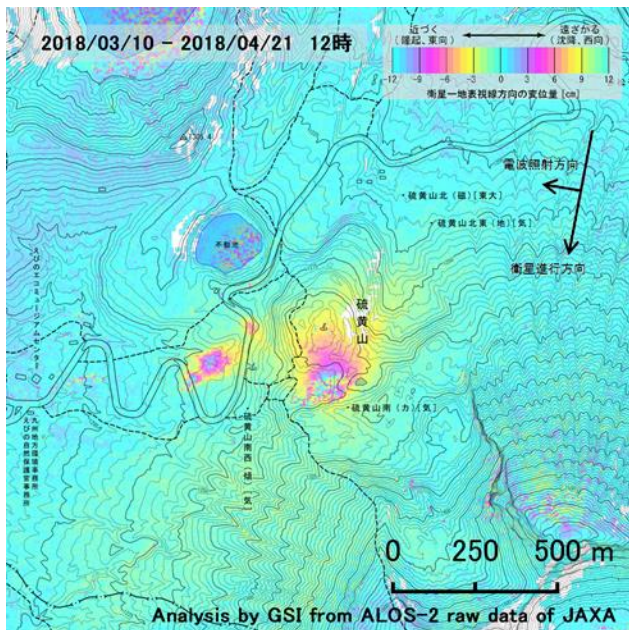


図8 2018年3月10日～2018年4月21日 12:25
衛星進行方向 南行、電波照射方向 右、入射角 23°

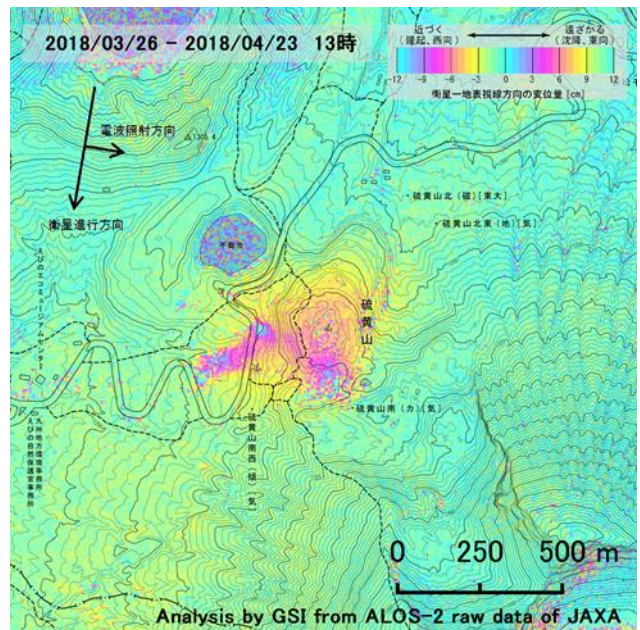


図9 2018年3月26日～2018年4月23日 13:06
衛星進行方向 南行、電波照射方向 左、入射角 53°

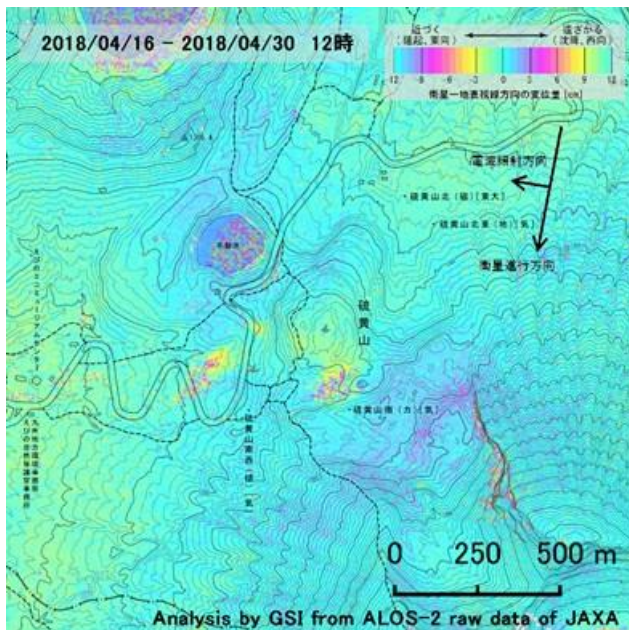


図10 2018年4月16日～2018年4月30日 12:18
衛星進行方向 南行、電波照射方向 右、入射角 36°